

教科		国語	学年	第1学年	
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの学習事項	
				知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	
はるがきた	2	①正しい読み方をもつことができる。(思・判・表(1)(ア)) ②音読は、事物の内容を表す働きがあることに気づくことができる。(知・技(1)(ア)) ③学校生活(生活科)	音読には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。(1)(ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもちている。(A1)(ア)	通んで友達の話に関心をもち、これまでの経験を活かして話した内容を思い出そうとしている。
おはなし ききたいな	2	①読書を楽しみ、いろいろな本があることを知ることができる。(思・判・表(1)(ア)) ②自分の好きな本の題名や内容を説明し、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(ア)) ③読み聞かせを聞いて楽しむ。	読書を楽しみ、いろいろな本があることを知っている。(1)(ア)	「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。(B1)(ア)	これまでの経験を活かし、積極的にいろいろな本を取り、読み聞かせを楽しんでいる。
さんな いおひかな	2	①身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事項を選ぶことができる。(思・判・表(1)(ア)) ②学習の場面と学習の場面との違いに気づくことができる。(知・技(1)(ア)) ③伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することができる。(思・判・表(1)(ア)) ④話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①身近な言葉と普通の言葉との違いに気づけて使っている。(1)(ア) ②「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどが話題を決め、伝え合うために必要な事項を選んでいる。(A1)(ア) ③「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(ア)	①話すこと・聞くことにおいて、身近なことや経験したことなどが話題を決め、伝え合うために必要な事項を選んでいる。(A1)(ア) ②「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(ア)	経験を話し積極的に話すことを考え、学習課題に沿って自分の考えを伝えようとしている。
かく こころ なのいいな	1	①自分の気持ちを、書くことができる。(知・技(1)(ア)) ②動物や道具の持ち方を正しくして書くことができる。(知・技(1)(ア)) ③正しい姿勢と鉛筆の持ち方を正しくして書く。	①自分の気持ちを、書いている。(1)(ア) ②動物や道具の持ち方を正しくして書いている。(1)(ア)		正しい姿勢や鉛筆の持ち方を正しくして話しかけたり、自分の気持ちを、字を書き(書)て伝えようとしている。
どうぞ よろしく	3	①身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事項を選ぶことができる。(思・判・表(1)(ア)) ②学習の場面と学習の場面との違いに気づくことができる。(知・技(1)(ア)) ③伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することができる。(思・判・表(1)(ア)) ④話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①身近な言葉と普通の言葉との違いに気づけて使っている。(1)(ア) ②「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどが話題を決め、伝え合うために必要な事項を選んでいる。(A1)(ア) ③「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(ア)	①話すこと・聞くことにおいて、身近なことや経験したことなどが話題を決め、伝え合うために必要な事項を選んでいる。(A1)(ア) ②「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(ア)	これまでの経験を活かし、積極的に自分の考えを伝えようとする考えをもつようになっている。
さんな もの みつけたよ	2	①身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事項を選ぶことができる。(思・判・表(1)(ア)) ②学習の場面と学習の場面との違いに気づくことができる。(知・技(1)(ア)) ③伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することができる。(思・判・表(1)(ア)) ④話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①身近な言葉と普通の言葉との違いに気づけて使っている。(1)(ア) ②「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどが話題を決め、伝え合うために必要な事項を選んでいる。(A1)(ア) ③「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(ア)	①話すこと・聞くことにおいて、身近なことや経験したことなどが話題を決め、伝え合うために必要な事項を選んでいる。(A1)(ア) ②「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(ア)	話し相手や聞き手に応じて、自分の考えを伝えようとする考えをもつようになっている。
うたは あわせて あいさお	2	①音楽やリズム、発声や発音に注意して話すことができる。(知・技(1)(イ)) ②長く伸ばされている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づくことができる。(知・技(1)(イ)) ③「読むこと」について、音読する。 ④正しい姿勢で文字を書く。 ⑤正しい姿勢で正しい発音を身につける題材。(音楽)	①音楽やリズム、発声や発音に注意して話している。(1)(イ) ②長く伸ばされている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。(1)(イ)		通んで姿勢やリズム、発声や発音に注意し、学習課題に沿って音読しようとしている。
えさは だして よもり	1	①話の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。(思・判・表(1)(イ)) ②長く伸ばされている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づくことができる。(知・技(1)(イ)) ③「読むこと」について、音読する。 ④正しい姿勢で文字を書く。 ⑤正しい姿勢で正しい発音を身につける題材。(音楽)	①話のまとまりや言葉の豊かさに気づけて音読している。(1)(イ) ②「読むこと」において、通読の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。(1)(イ)		通んで話に促された様子を通して、これまでの学習を活かして音読しようとしている。
よく まいて、はなそう	2	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(知・技(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ)	①話すこと・聞くことにおいて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(イ) ②「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。(A1)(イ)	興味をもつて通んで友達の話を楽しみ、より自分の話を考えながら、みんなに伝えようとしている。
ことばを さがそう	2	①言葉と文字との関係に気づくことができる。(知・技(1)(イ)) ②身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにすることができる。(知・技(1)(イ)) ③長く伸ばされている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づくことができる。(知・技(1)(イ)) ④「読むこと」について、音読する。 ⑤正しい姿勢で文字を書く。 ⑥正しい姿勢で正しい発音を身につける題材。(音楽)	①言葉と文字との関係に気づいている。(1)(イ) ②身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。(1)(イ) ③長く伸ばされている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。(1)(イ)		話の言葉と文字との関係に積極的に関心をもち、今までの学習を活かして言葉を豊かにしようとしている。
はなを みら	6	①話のまとまりや言葉の豊かさに気づけて音読することができる。(知・技(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①話のまとまりや言葉の豊かさに気づけて音読している。(1)(イ) ②「読むこと」において、通読の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。(1)(イ)		興味をもつてお話をのぞき見、友達と協力して音読しようとしている。
おしまふべいとう	2	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(知・技(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ)		積極的に学習課題について取り組む。学習課題に沿って自分の考えを伝えようとしている。
かきとみぞ	2	①自分の気持ちを、書くことができる。(知・技(1)(イ))	①自分の気持ちを、書いている。(1)(イ)		通んで自分の気持ちを表現しようとしている。これまでの学習を活かして文字で表そうとしている。
おんを つくら	4	①文中における主語と述語との関係に気づくことができる。(知・技(1)(イ)) ②句点の打ち方を理解して文中で使することができる。(知・技(1)(イ)) ③主語と述語の関係に気づくことができる。(思・判・表(1)(イ)) ④主語と述語を認識して文を書く。	①文中における主語と述語との関係に気づいている。(1)(イ) ②句点の打ち方を理解して文中で使っている。(1)(イ) ③文中における主語と述語との関係に気づいている。(1)(イ)	①「書くこと」において、話と話の続き方に注意している。(B1)(イ) ②「書くこと」において、話と話の続き方に注意している。(B1)(イ)	話と話の続き方を前に確認しながら、今までの学習を活かして文を書くようになっている。
おこと おこ	2	①読者の表情、語調の「は」の使い方、句点の打ち方を理解し、文中で使うことができる。(知・技(1)(イ)) ②話と話の続き方に注意することができる。(思・判・表(1)(イ)) ③読者のある言葉を使って文を書く。	①読者の表情、語調の「は」の使い方、句点の打ち方を理解し、文中で使っている。(1)(イ) ②話と話の続き方に注意している。(1)(イ)		通んで読者や登場人物の表情を見ようとし、これまでの学習を活かして文を書くようになっている。
おけを はなそう	2	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(知・技(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ)		これまでの学習や経験を活かし、話す事柄の順序を選んで考えながら、気持ちをよく伝えるようになっている。
おけを おおさん	2	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(知・技(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ)		通んで読者や登場人物の表情を見ようとし、これまでの学習を活かして文を書くようになっている。
つばみ	8	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(知・技(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①文中における主語と述語との関係に気づいている。(1)(イ) ②句点の打ち方を理解して文中で使っている。(1)(イ) ③文中における主語と述語との関係に気づいている。(1)(イ)	①「読むこと」において、話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(A1)(イ) ②「読むこと」において、話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(A1)(イ)	話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。
おもしろ おもしろ	2	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(思・判・表(1)(イ)) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(知・技(1)(イ)) ③話し相手や聞き手に応じて、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することや、場に応じて挨拶に関わる題材(道徳)	①話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ) ②話のまとまりや自分の関心のあるところを捉えたいように集めて聞き、話の内容を捉え、感想をもつことができる。(1)(イ)		通んで読者や登場人物の表情を見ようとし、これまでの学習を活かして文を書くようになっている。

教科		国語(書写)	学年	第1学年	
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)		知識・技能	単元のまとまりの評価規準
しよしゃの やくそく		しよしゃの やくそく 【教科書 巻頭】 ◎書写学習の前に、机上の整理、書くための準備運動、姿勢・筆記具の持ち方を確かめる一連の流れを行うことができる。【知技(3)ウ(ア)】			主体的に学習に取り組む態度
じぶんの なまを かこう/もじ だんけんたい		じぶんの なまを かこう/もじ だんけんたい ◎自分の名前を書いたり、校内にある文字を探したりすることで、書写学習に対する関心を高めることができる。【知技(3)ウ(イ)】			【履】 進んで(1)自分の名前や校内にある文字に心をもち(2)、学習課題に沿って(2)自分の有名な書写たり、校内にあるさまざまな文字を探したりしようとしている(4)。
しよしゃ たいそう		しよしゃ たいそう 【教科書4-5】 ◎書写体験を行うことができる。【知技(3)ウ(ア)】			【履】 進んで(1)書写体験の自づつ動きを理解し(2)、学習課題に沿って(2)書写体験を行おうとしている(4)。
じを かく しせい	2	じを かく しせい 【教科書6-7】 ◎文字を書くときの姿勢を正しくすることができる。【知技(3)ウ(ア)】	【知】 文字を書くときの姿勢を正しくしている。	【忠】 指先軌道に合わせて、文字を書くときの姿勢を確かめている。	【履】 積極的に(1)文字を書くときの姿勢を理解し(2)、学習課題に沿って(2)姿勢を正しくしようとしている(4)。
えんぴつの もちかた		えんぴつの もちかた 【教科書6-8】 ◎筆記具の持ち方を正しく書くことができる。【知技(3)ウ(ア)】	【知】 筆記具の持ち方を正しく書いている。	【忠】 指先軌道に合わせて、筆記具の正しい持ち方を確かめている。	【履】 積極的に(1)筆記具の正しい持ち方を理解し(2)、学習課題に沿って(2)筆記具の持ち方を正しくしようとしている(4)。
いろいろな せんを かこう		いろいろな せんを かこう ◎正しい姿勢と筆記具の持ち方で、いろいろな線を書くことができる。【知技(3)ウ(イ)】	【知】 文字を書くときの姿勢と筆記具の持ち方を正しく書いている。	【忠】 いろいろな線を書きながら、文字を書くときの正しい姿勢と筆記具の持ち方を確かめている。	【履】 積極的に(1)文字を書くときの正しい姿勢と筆記具の持ち方を理解し(2)、学習課題に沿って(2)いろいろな線を書こうとしている(4)。
「とめ」と「はらい」	2	「とめ」と「はらい」 ◎点画の書き方(止め・払い)に注意しながら、丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(止め・払い)に注意しながら、丁寧に書いている。	【忠】 「く」「つ」をなぞったり書いたりするなどで、点画の書き方(止め・払い)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(止め・払い)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「く」「つ」をなぞったり書いたりしようとしている(4)。
「はね」		「はね」【教科書14】 ◎点画の書き方(はね)に注意しながら、丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(はね)に注意しながら、丁寧に書いている。	【忠】 「か」をなぞったり書いたりするなどで、点画の書き方(はね)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(はね)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「か」をなぞったり書いたりしようとしている(4)。
かきじゅん	2	かきじゅん【教科書15】 ◎筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「こ」「い」をなぞったり書いたりするなどで、筆順を確かめている。	【履】 進んで(1)筆順に気づきながら(2)、学習課題に沿って(2)「こ」「い」をなぞったり書いたりしようとしている(4)。
「まがり」と「おれ」	2	「まがり」と「おれ」 【教科書16-17】 ◎点画の書き方(曲がり・折れ)に注意しながら、丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(曲がり・折れ)に注意しながら、丁寧に書いている。	【忠】 「の」「ろ」をなぞったり書いたりするなどで、点画の書き方(曲がり・折れ)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(曲がり・折れ)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「の」「ろ」をなぞったり書いたりしようとしている(4)。
「むすび」		「むすび」【教科書18】 ◎点画の書き方(結び)に注意しながら、丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(結び)に注意しながら、丁寧に書いている。	【忠】 「ます」をなぞるなどで、点画の書き方(結び)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(結び)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「ます」をなぞろうとしている(4)。
じの かたち	2	じの かたち【教科書19】 ◎文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「お・に・く・も・へ・い」をなぞるなどで、文字の形を確かめている。	【履】 進んで(1)文字の形に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「お・に・く・も・へ・い」をなぞろうとしている(4)。
ことば	1	ことば【教科書20-21】 ◎点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「くつ」「かっぱ」などの言葉をなぞるなどで、点画の書き方や文字の形、筆順を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方や文字の形、筆順に気づきながら(2)、学習課題に沿って(2)「くつ」「かっぱ」などの言葉をなぞろうとしている(4)。
しよしゃ ひろがたい①(こくご)	1	しよしゃ ひろがたい① 【教科書22-23】 ◎点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】 ◎語や文と文との接続方を確かめて書くことができる。【B(1)ウ・エ、(2)ア・イ】	【知】 点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 好きなことを紹介する文を書くなどで、点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意し(2)、学習課題に沿って(2)好きなことを紹介する文を書くようとしている(4)。
しよしゃ ひろがたい②(せいかつ)		しよしゃ ひろがたい② 【教科書24】 ◎点画の書き方や文字の形、横書きの書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】 ◎縦線したことを認識する文章を書くことができる。【B(1)ウ・エ、(2)ア】	【知】 点画の書き方や文字の形、横書きの書き方、数字の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 横書きで縦線日記を書くなどで、点画の書き方や文字の形、横書きの書き方を確かめている。	【履】 積極的に(1)点画の書き方や文字の形、横書きの書き方に注意し(2)、学習課題に沿って(2)自分の学習を生かして(2)横書きで縦線日記を書くようとしている(4)。
こんな ことは ないかな		こんな ことは ないかな 【教科書25】 ◎点画の書き方や罫線の用紙の書き方に注意しながら、丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方や罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 点画の書き方や罫線の用紙の書き方を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方や罫線の用紙の書き方を確かめ(2)、今までの学習を生かして(2)関連する疑問やポイントに気づきながら書くようとしている(4)。
にている ひらがな	1	にている ひらがな 【教科書26】 ◎文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「ね・れ・わ」「あ・め・め」などをなぞるなどで、文字の形の違いを確かめている。	【履】 進んで(1)文字の形の違いに気づき(2)、学習課題に沿って(2)「ね・れ・わ」「あ・め・め」などをなぞろうとしている(4)。
みずみで みて みよう		みずみで みて みよう 【教科書27】 ◎点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら書くことができる。【知技(1)ウ・エ、(3)ウ(イ)、内容の取扱い(カエ)】	【知】 点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、水書用紙で丁寧に書いている。	【忠】 水書用紙で書くなどで、点画の書き方(止め・はね・払い)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(止め・はね・払い)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)水書用紙で書くようとしている(4)。
ひらがな あつれ	1	ひらがな あつれ 【教科書28-29】 ◎点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 自分の名前を書くなどで、点画の書き方や文字の形、筆順を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方や文字の形、筆順に気づきながら(2)、今までの学習を生かして(2)自分の名前を書くようとしている(4)。
かたかなの かきかた	2	かたかなの かきかた 【教科書28-29】 ◎点画の書き方(終筆・送筆)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(終筆・送筆)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「パン」「オ・ス・セ」をなぞったり見たりするなどで、点画の書き方(終筆・送筆)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(終筆・送筆)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「パン」「オ・ス・セ」をなぞろうとしている(4)。
かたかな あつれ	1	かたかな あつれ 【教科書30-31】 ◎点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 百枚名で自分の名前を書くなどで、点画の書き方や文字の形、筆順を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方や文字の形、筆順に気づきながら(2)、今までの学習を生かして(2)自分の名前を書くようとしている(4)。
「とめ」「はね」「はらい」	2	「とめ」「はね」「はらい」 【教科書30-31】 ◎点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)エ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「小」「大」をなぞるなどで、点画の書き方(止め・はね・払い)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(止め・はね・払い)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)止め・はね・払いをもつ練習字をなぞろうとしている(4)。
「おれ」「まがり」「そり」	2	「おれ」「まがり」「そり」 【教科書32】 ◎点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)エ、(3)ウ(イ)】	【知】 点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「日」「し」「月」をなぞるなどで、点画の書き方(折れ・曲がり・反り)を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意し(2)、学習課題に沿って(2)折れ・曲がり・反りをもつ練習字をなぞろうとしている(4)。
かきじゅん	1	かきじゅん【教科書33】 ◎筆順に従って丁寧に書くことができる。【知技(1)ウ・エ、(3)ウ(イ)】	【知】 筆順に従って丁寧に書いている。	【忠】 「三・二・空・学」「川・人・八・ウ」を書くなどで、筆順とその原則を確かめている。	【履】 進んで(1)筆順に気づきながら(2)、学習課題に沿って(2)「三・二・空・学」「川・人・八・ウ」をなぞろうとしている(4)。
にている かん字と かたかな		にている かん字と かたかな【教科書34-35】 ◎点画の長短や方向に注意しながら、文字を正しく書くことができる。【知技(1)ウ・エ、(3)ウ(イ)・(ウ)】	【知】 点画の長短や方向に注意しながら、文字を正しく書いている。	【忠】 点画の長短や方向を確かめている。	【履】 進んで(1)点画の長短や方向の違いに注意し(2)、今までの学習を生かして(2)「八」「ハ」「ム」「フ」「フ」をなぞろうとしている(4)。
字の かたち	2	字の かたち【教科書36】 ◎文字の形に注意しながら書くことができる。【知技(1)エ、(3)ウ(イ)】	【知】 文字の形に注意しながら書いている。	【忠】 「十」「二」「月」を書くなどで、文字の形を確かめている。	【履】 進んで(1)文字の形に注意し(2)、学習課題に沿って(2)「十」「二」「月」を書くようとしている(4)。
かん字 しらべたい	1	かん字 しらべたい 【教科書37】 ◎漢字の成り立ちを知り、丁寧に書くことができる。【知技(1)エ、(3)ウ(イ)】	【知】 「日」「山」「川」の成り立ちを知り、丁寧に書いている。	【忠】 「日」「山」「川」を丁寧に書きながら、その成り立ちを確かめている。	【履】 進んで(1)「日」「山」「川」の成り立ちを確かめ(2)、学習課題に沿って(2)丁寧に書くようとしている(4)。

かさぞめ	6	かさぞめ【教科書P38-39】 ◎今までに学習した知識・技能を生かして書き初めを書くことができる。【知技(1)ウ・エ、(3)ウ(ウ)・(イ)・(ク)】	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	【思】書き初めを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【能】積極的に(①)習得した知識・技能を振り返り(②)、今までの学習を生かして(②)書き初めを書こうとしている(④)。
一年生のまとめ	2	一年生のまとめ 【教科書P40-41】 ◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。【知技(1)ウ・エ、(3)ウ(ウ)・(イ)・(ク)】 ○経験したことを報告する文章を書くことができる。【B(1)ウ・エ、(2)ア】	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	【思】「一年生の思い出」を書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【能】進んで(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)「一年生の思い出」を書こうとしている(④)。
空に大きくかこう	1	空に大きくかこう 【教科書P48】 ◎点線の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら書くことができる。【知技(1)エ、(3)ウ(イ)】	【知】点線の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、丁寧に空書きしている。	【思】空書きをするなかで、点線の書き方(止め・はね・払い)を確かめている。	【能】進んで(①)点線の書き方(止め・はね・払い)に注意し(③)、学習課題に沿って(②)空書きしようとしている(④)。

教科 生活 学年 第1学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
どきどき わくわく1ねんせい	8	学校生活に関わる活動を通して、幼児期の教育での経験を思い起こしながら、学校の中を歩いたり、友達と関わったりし、学校の施設の使い方や友達とのよさに気付くとともに、友達や先生と学校生活を過ごすことの楽しさを実感し、安心して遊びや学習をしようとするようにする。	学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の使い方や友達とのよさに気付いている。	学校生活に関わる活動を通して、幼児期の教育で使っていた施設との共通点を見付けている。	学校生活に関わる活動を通して、友達や先生と学校生活を過ごすことの楽しさを実感し、安心して遊びや学習をしようとしている。
がっこう だいすき	12	学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と自分との関わりを見付け、学校生活を支えている人々や友達とのよさが分かるとともに、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全に登下校をしたりすることができるようにする。	学校探検や通学路探検を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることに気付いている。	学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と、自分との関わりを見付けている。	学校探検や通学路探検を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全に登下校をしたりしようとしている。
はなを さかせよう	8	植物を継続的に栽培する活動を通して、それらの育つ場所、成長の様子に関心をもって働きかけ、それらは生命もっていることや成長していることに気付くとともに、植物に親しみをもち、大切にしようとするようにする。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命もっていることや成長していることに気付いている。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、成長の様子に関心をもって働きかけている。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとしている。
なつが やってきた	8	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物をつくったりして、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、公共物や公共施設を安全に正しく利用しようとして、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしてすることができるようにする。	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付いている。	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を全身で感じながら夏の自然を生かした遊びを楽しんでいる。	夏の自然と関わる活動を通して、公共物や公共施設を安全に正しく利用したり、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしている。
いきものとなかよし	3	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、それらの育つ場所、動きや特徴に関心をもって働きかけることができ、身近な生き物の様子や特徴、生命もっていることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようすることができるようにする。	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、身近な生き物の様子や特徴、生命もっていることに気付いている。	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、生き物の育つ場所、動きや特徴に関心をもって働きかけている。	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。
たのしい あき いっぱい	21	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりすることができ、自然の様子や季節の変化に気付いたり、遊びの面白さや自然の不思議さに気付いたりするとともに、身近な自然を楽しもうとするようにする。	秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や季節の変化、遊びや遊びに使う物を工夫してつくるとの面白さ、自然の不思議さに気付いている。	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりしている。	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとしている。
じぶんで できるよ	12	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、自分の家庭生活を振り返り、家庭生活を支えている家の人のことや、家の人のよさ、自分でできることなどについて考え、家庭の生活は互いに支え合っていることが分かり、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとするようにする。	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、家庭での生活は互いに支え合っていることに気付いている。	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、家庭における家の人のことや自分でできることなどについて考えている。	家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活しようとしている。
ふゆを たのしもう	10	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子を比べたり、自然を利用した遊びを工夫したり、公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりすることができ、遊びの面白さや自然の不思議さ、身近な自然の様子、季節によって生活の様子が変わることに気付くとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとするようにする。	冬の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、遊びの面白さや自然の不思議さ、季節によって生活の様子が変わることに関心している。	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子を比べたり、自然を利用した遊びを工夫したり、公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりしている。	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れたり、公園など身の回りの公共施設を大切に利用したりして、自分の生活を楽しくしようとしている。
もう すぐ2ねんせい	17	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりして、自分自身の成長や、役割が増えたことに気付くとともに、支えてくれた人々への感謝の気持ちと、進級への期待感や意欲をもって生活しようすることができるようにする。	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさや、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどに気付いている。	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりしている。	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、これまでの成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。

教科	音楽	学年	第1学年					
			単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
						単元のまとまりの評価規準		
						知識・技能		
						思考・判断・表現		
						主体的に学習に取り組む態度		
			どんなうたがあるかな うたってうたいてみんなでおんがく	8	(1)曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。(2)拍、速度、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして歌ったりする。(3)歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。小学校生活の始まりを明るく楽しいものにしよとする態度を養う。	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付けている。	拍、速度、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして歌っている。	歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			2はくとリズム	7	(1)曲想と、リズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や、伴奏を聴き、拍に合わせてリズム表現する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。(2)リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。(3)拍に合わせていろいろなリズムで表現したり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。リズムや拍などに親しむ。	曲想と、リズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。思いに合った表現をするために必要な、互いの声や、伴奏を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム打ちしたりする技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。	拍に合わせていろいろなリズムで表現したり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			うみ	2	(1)曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。(2)拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。(3)情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。日本のうたに親しむ。	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			3.どれみとなかよし	4	(1)曲想と音階など音楽の構造との関わりについて、音階を体で表現する活動などを通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。(2)音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。(3)階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。階名に親しむ。	曲想と音階など音楽の構造との関わりについて、音階を体で表現する活動などを通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。音階を体などで表現する活動を通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。	音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			こんにはけんばんハーモニカ	4	(1)鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりについて、鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付ける。(2)旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。(3)鍵盤ハーモニカで様々な表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。鍵盤楽器に親しむ。	鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりについて、鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付けている。	旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付けている。	鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			4うたのもりあがり	2	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。(2)旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。(3)歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。日本のうたに親しむ。	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			5ねいろとつよき	7	(1)打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。(2)音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。(3)様々な楽器の音の特徴を見付けたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。様々な楽器の音に親しむ。	打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりしている。	様々な楽器の音の特徴を見付けたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			6うたでまねっこ	4	(1)曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。(2)フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。(3)聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。交互唱に親しむ。	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせて歌ったりリズム表現したりする技能を身に付けている。	フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			ねこのなきごえであそぼう	3	(1)曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。(2)音色や強弱、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。(3)いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	声の高さや強弱、様々な音の出方の特徴について、それらが生み出す面白さや歌詞などに関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	声の高さや強弱、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。	いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			7おんがくのながれ	3	(1)曲想と、旋律の反復と変化、合の手など音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。(2)旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。(3)曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。標題音楽やオーケストラの音に親しむ。	曲想と、旋律の反復と変化、合の手など音楽の構造との関わりについて、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせて歌ったりリズム表現したりする技能を身に付けている。	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

<p>8.みんなの おんがく</p>	<p>2 (1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。(2) 拍を感じながらリズムや旋律などを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。(3) 音楽が表している情景を想像しながら表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしよとする態度を養う。</p>	<p>曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>拍を感じながらリズムや旋律を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。</p>	<p>音楽が表している情景を想像しながら表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。</p>
<p>ほしの おんがくをつくらう</p>	<p>(1) 旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。(2) 旋律を聴き取り、その動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。(3) 短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律や音の重なりを楽しむ。</p>	<p>旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>旋律を聴き取り、その動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。</p>	<p>短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。</p>

教科 図画工作 学年 第1学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなもの いっぱい	2	食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く。 ○形や色を工夫する。 ○好きなものいろいろな色を考える。 ○好きなものをたくさん描いたのしむ。	○好きなものを描く活動を通して、クレヨンやパスなどの色に気づいている。 ○クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○好きなものを思い浮かべ、表したいことを見つけたり、好きな色や画用紙の形を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ○自分や友達のことを鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。	○描くことの喜びを味わい、好きなものを思い浮かべ、描く学習活動にたのしく取り組もうとしている。
おしえて みんなの すきなもの	2	自分や友達が描いたものを見せ合う。 ○いろいろな形や色があることに気づく。 ○好きなものを描きたいものをたくさん見つける。 ○友達の描いた好きなものを見てたのしむ。	○自分や友達の描いた好きなものを見ることを通して、いろいろな形や色に気づいている。 ○丸める、のぼす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	○自分や友達の描いたものの造形的な面白さやたのしさを、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、見方や感じ方を広げている。	○友達の描いた好きなものを見ることを通して、鑑賞する学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ねんどとなかよし	2	○粘土を触ってたのしく活動する。手をしっかりと使って、触った感じや形の変化に気づいている。 ○粘土でいろいろな形を作る。粘土の触心地をたのしむ。	○粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。 ○丸める、のぼす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	○粘土を触った感じやそこから生まれる形をもとに、造形的な活動を思いつき、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の造形的な面白さやたのしさに気づき、どのように表すか考えている。	○粘土の触心地を味わい、粘土でできる活動を考えたり、いろいろな形を見つめる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
すきなもの いろいろ あるね	2	土粘土に触れ合いながらつくりたいものをつくる。 ○粘土でいろいろなものをつくり方を工夫する。 ○粘土でつくりたいものをいろいろ考える。 ○粘土でたくさんつくることをたのしむ。	○いろいろな表し方から生まれる粘土の形に気づいている。 ○粘土を丸める、のぼす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○これまでの経験や想像したことをもとに、粘土でつくりたいことを思いつき、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の面白さや楽しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○粘土の触心地やいろいろな形に気づき、粘土で好きなものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ならべて みつけて	2	材料の形や色をもとに発想し、材料の並べ方を考えながら活動する。 ○身近な材料の並べ方を工夫する。 ○いろいろな並べ方を考える。 ○並べてできる形や色をたのしむ。	○いろいろな材料を並べたり組み合わせたりする活動を通して、形や色、並べ方の面白さに気づいている。 ○並べたり組み合わせたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	○いろいろな材料の形や色、大きさなどの特徴から、並べ方を思いつき、どのように活動するか考えている。 ○いろいろな材料の形や色、大きさの並べ方やつなぎのよさを味わい、自分の見方や感じ方を広げている。	○色、大きさなどに興味をもち、好きな並べ方を見つめる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
チョコキン パッド かざろう	4	折った色紙を切って顔とできる形をつけて飾る。 ○紙の折り方や切り方を工夫する。 ○切った形や色の組み合わせを考える。 ○つくった飾りをつけて飾ることをたのしむ。	○折り方や切り方によってできる形や色の組み合わせに気づいている。 ○折り方や切り方をさまざまに試しながら、工夫して表している。	○自分のイメージをもちながら、折り方や切り方、色の組み合わせなどについて、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の面白さやたのしさを、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○折り方や切り方、色の組み合わせによって、いろいろな形や色の感じがあることに興味をもち、飾るものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
さわって まげて きもちいい	2	手や指を使って絵の具で描くたのしさを味わう。 ○手や指を使った描き方を工夫する。 ○とろとろの絵の具で描きたいものやものを考える。 ○触って描く気持ちよさをたのしむ。	○手や指で描くことを通して、触った感じや絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。 ○手や指、体全体を動かす勢いや速さ、油を減らすなど、手の感覚を働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○手や指で思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことやものを見つけて、どのように表すか考えている。 ○とろとろの絵の具の面白さやたのしさを、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○とろとろの絵の具の気持ちよさを味わい、手や指を使って描いたり塗ったりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ひかりのくにの なかまたち	4	色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる。 ○袋の形や色セロハンの色を工夫する。 ○光を通す材料がつくりたいものを作る。 ○たのしくつくって飾る。	○材料や作品を光にかざすことを通して、光が透過する材料の形や色に気づいている。 ○袋の形や色を工夫したり、中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	○材料の形や色などをもとに、つくりたいものや飾るものについて、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の形や色の面白さ、たのしさに気づき、どのように表すか考えている。	○光を通した材料の美しさや面白さに興味をもち、飾るものをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ずいずいぐるーり	2	筆の軌跡や線の動きから、感じたことや思いついたことを自由に表す。 ○線の描き方や色の使い方を工夫する。 ○線のいい感じを見つめる。 ○のびのびと描くことをたのしむ。	○共同線の具で表す線の跡や動きから、形や色などに気づいている。 ○共同線の具の扱いに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○好きな色を選んで、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の面白さやたのしさを、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○共同線の具でのびのびと描く心地よさを味わい、絵を表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
スタンプべったん	2	身近な材料を使って、形を見つけたらスタンプする。 ○写す形や色の組み合わせを工夫する。 ○写しながら形を見つめる。 ○友達とスタンプ遊びをたのしむ。	○いろいろな材料を写すことを通して、写った形や色などに気づいている。 ○手や体全体の感覚を働かせながら、スタンプをする活動を工夫してつくっている。	○身近な材料を使ってできる形や色をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ○写された形や色から自分のイメージをもつて、見ることのしんどう。	○つくったり喜びを味わい、スタンプをする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
あそぼうよ パクパクさん	2	手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。表したいことに合わせて切り方や貼り方を工夫する。動かしたのしいパクパクさんを作る。パクパクさんで遊ぶことをたのしむ。	○パクパクと動く様子から、つくりたいものを工作に表すことを通して、形や色などに気づいている。 ○画用紙や接着剤に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○パクパクと動く様子をもとにして、感じたことや、想像したことから表したいことを見つけて、好きな形や色を選んで、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の面白さやたのしさを、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○つくったり喜びを味わい、パクパクと動く様子をもとにしてつくりたいものを作る学習活動にたのしく取り組もうとしている。
こすりだしたら うまれたよ	2	こすりだした模様や色から工夫して表現する。 ○型押しをした紙や顔のつくり方を工夫する。 ○どんな顔にするか考える。 ○顔をこすりだして、粘土の友達とお話したりするのをたのしむ。	○凸凹をこすりだす活動を通して、クレヨンやパスで表される模様や色などに気づいている。 ○クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○こすりだす活動を通して、見えてきた形や色から表したいことや表したいものを見つけて、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。	○クレヨンやパスで凸凹をこすりだす学習活動にたのしく取り組もうとしている。
うきうきボックス	4	紙箱の形を変えたり飾りをつけてつくりたいものをつくる。 ○箱の飾り方を工夫する。 ○箱の形を生かした飾りを作る。 ○箱をたのしく飾る。	○箱の飾りつけを考えたり、互いの作品を見せ合ったりすることを通して、形や色に気づいている。 ○箱の形や色を生かした飾りつけをするなど、表し方を工夫して表している。	○空き箱の形や色をもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ○箱の形や色を生かした飾りつけについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○空き箱を飾ることに興味をもち、空き箱で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
いろんなともだち はなしたず	2	型押しをした紙粘土を顔と顔をつくる。 ○型押しをした紙粘土のつくり方を工夫する。 ○どんな顔にするか考える。 ○顔をこすりだして、粘土の友達とお話したりするのをたのしむ。	○粘土を型押しすることを通して、できた形や色などに気づいている。 ○型押しをすることや粘土べらを使ってつくることを通して粘土に慣れるとともに、表し方を工夫して表している。	○型押しでできた粘土の形から想像して、どのように表すか考えている。 ○つくった友達とお話することから、造形的な面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○粘土で顔をこすりだして、粘土の友達とお話したりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
だいすき！ わくわくペーパー	2	大きな紙の触心地や大きさなどの特徴を感じながら体全体を使って活動する。 ○いろいろな遊び方をして、紙の特徴に気づく。 ○大きな紙を使ったのしい遊びを考える。 ○体全体を使って、紙で遊ぶことをたのしむ。	○紙を優しく触ったり、歩きながら紙をなびかせたりして紙の特徴に気づいている。 ○紙と仲良くできるいろいろな遊び方をして活動を工夫してつくっている。	○紙を使って、どのようにたのしく遊ぶか考えている。 ○紙の大きさ、触った感じなどの面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○体全体を使って、紙で遊ぶ学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ふわっとぎゅっとおはながみのえ	4	丸めたり、ちぎったりしたお花紙を、並べたり重ねたりして飾る。お花紙の形や、並べたり重ねたりする組み合わせを工夫する。貼りながら表したいものを作る。材料の形や色、触心地をたのしむ。	○材料の形を変えたり貼り重ねたりすることを通して、材料のつくり方や色、触った感じに気づいている。 ○材料の特徴を生かした形のつくり方や重ねたり、貼り方を試しながら、表したいことをもとに工夫して表している。	○貼り重ねた材料の形や色から表したいものを見つけて、どのように表すか考えている。 ○お花紙の面白さやたのしさに気づき、どのように表すか考えている。	○材料の形や色、触心地を味わい、お花紙を並べたり重ねたりして表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

おしらせします！ にっこりニュース	4 たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。 ○知らせたいことが伝わるように形や色、描き方を工夫する。 ○一番知らせたいことを考える。 ○みんなに知らせたいことをたのしく描く。	○クレヨンやパスなどの身近な材料を使って描く活動を通して、表したいものの形や色に気づいている。 ○クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○日常生活の中で感じたことから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品を鑑賞することを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○日常の出来事をたのしく描き、友達に知らせる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
くしゃくしゃだいへんしん	4 くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す。 ○くしゃくしゃにした紙の形や色、組み合わせを工夫する。 ○くしゃくしゃにした紙の形からつくりたいものを考える。 ○紙の触り心地を味わいながらつくることをたのしむ。	○色薄紙に触れることを通して、そこから生まれる形や色などに気づいている。 ○表したいことをもとに、形や色の組み合わせやつくり方を工夫して表している。	○くしゃくしゃにした色薄紙の形や色、触った感じなどをもとに、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品を鑑賞することを通して、表したいものや表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○くしゃくしゃにした色薄紙から形を見つけて表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ふわっふわっゴー	2 うちわであおぐと風で動いたのしいおもちゃを考えてつくる。 ○スチレン容器の切り方や飾りを工夫する。 ○動き方から、つくりたいおもちゃを考える。 ○つくったり遊んだりしてたのしむ。	○つくったり互いの作品で遊んだりすることを通して、飾りの形や色に気づいている。 ○動きの特徴を生かした飾りをつけたり、模様を描いたりするなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○風で動く仕組みや動きの特徴をもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ○互いの作品で遊ぶことを通して、動き方の面白さや飾りのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○風で動くおもちゃをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
つくって へんしん	2 さまざまな材料を選んだり組み合わせたりしながらつくり、身に付けてたのしむ。 ○変身グッズのつくり方を工夫する。 ○変身したのしむ。 ○変身グッズをつくり、遊んだりすることをたのしむ。	○変身グッズをつくることを通して、形や色などに気づいている。 ○変身グッズのつくり方や飾りつけの方法などをいろいろ試しながら、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○自分が変身してみたいものに合わせた変身グッズを思いつき、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品の面白さやたのしさ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○変身したいものに合わせた変身グッズをつくることや、変身する学習活動にたのしく取り組もうとしている。
できたらいいな こんなこと	4 できたらいいと思うことを考えて絵に表す。 ○思っていたことに合わせて、描き方を工夫する。 ○できたらいいなと思うことを考える。 ○想像を広げて描くことをたのしむ。	○絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、描かれているものの形や色に気づいている。 ○伝えたい気持ちをもとに、いろいろな描画材料の表し方を試しながら工夫して表している。	○経験したことや想像したことをもとに「やってみよう」と思いつき、どのように表すか考えている。 ○友達が想像した「ゆめのたしざん」のたのしさや、表し方のよさや違いを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○経験したことから自由に想像を広げて、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
はこはこをくみあわせて	4 空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。 ○箱の組み合わせやつくり方を工夫する。 ○箱を組み合わせてつくりたいものを考える。 ○箱を組み合わせてつくることをたのしむ。	○いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、紙箱の形や色に気づいている。 ○紙箱の組み合わせ方や飾りつけ、接着の方法など、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	○紙箱の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品を鑑賞したり、作品で遊んだりすることを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	○箱を組み合わせることで、いろいろな形ができることに関心をもち、箱を組み合わせてつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ようこそ あたらしい いねせい	4 ○友達と関わり合いながら自分の気持ちを伝える作品をつくる。 ○形や色を工夫してつくり飾りをつける。 ○見た人がたのしくなるようなものを作る。 ○心を込めてつくり、自分の気持ちを伝える。	○伝えたい気持ちを表すために、思いついたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色に気づいている。	○伝えたい気持ちから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。 ○自分や友達作品の造形的な面白さやたのしさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	○つくりだす喜びを味わい、伝えたい気持ちを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。

教科	体育	学年	第1学年	※「表現リズム遊び」「ゲーム(〇〇ゲームなど)」は運動例となります。
-----------	-----------	-----------	-------------	------------------------------------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体ほぐしの運動遊び	5	<ul style="list-style-type: none"> みんなでいろいろな運動を行い、体を動かす楽しさや気持ちよさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 体ほぐしの運動遊びの行い方がわかる。 手軽な運動遊びを行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通じて、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にやってみようという運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を選んで、楽しんだり、楽しく動かすことができる場を考えて楽しんでいる。 体を動かすことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体ほぐしの運動遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
多様な動きをつくる運動遊び	16	<ul style="list-style-type: none"> バランスをとったり、体を移動したり、物を使ったり、力を試したりしたいいろいろな動きをして、その動きを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な動きをつくる運動遊びの行い方がわかる。 (ア)体のバランスをとる運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けている。 (イ)体を移動する運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでしかできない運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。 (ウ)用具を操作する運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。 (エ)力試しの運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 1. 綱を引く運動遊び 2. 縄を引く運動遊び 3. 縄を引く運動遊び 4. 縄を引く運動遊び 5. 縄を引く運動遊び 6. 縄を引く運動遊び 7. 縄を引く運動遊び 8. 縄を引く運動遊び 9. 縄を引く運動遊び 10. 縄を引く運動遊び 11. 縄を引く運動遊び 12. 縄を引く運動遊び 13. 縄を引く運動遊び 14. 縄を引く運動遊び 15. 縄を引く運動遊び 16. 縄を引く運動遊び 17. 縄を引く運動遊び 18. 縄を引く運動遊び 19. 縄を引く運動遊び 20. 縄を引く運動遊び 21. 縄を引く運動遊び 22. 縄を引く運動遊び 23. 縄を引く運動遊び 24. 縄を引く運動遊び 25. 縄を引く運動遊び 26. 縄を引く運動遊び 27. 縄を引く運動遊び 28. 縄を引く運動遊び 29. 縄を引く運動遊び 30. 縄を引く運動遊び 31. 縄を引く運動遊び 32. 縄を引く運動遊び 33. 縄を引く運動遊び 34. 縄を引く運動遊び 35. 縄を引く運動遊び 36. 縄を引く運動遊び 37. 縄を引く運動遊び 38. 縄を引く運動遊び 39. 縄を引く運動遊び 40. 縄を引く運動遊び 41. 縄を引く運動遊び 42. 縄を引く運動遊び 43. 縄を引く運動遊び 44. 縄を引く運動遊び 45. 縄を引く運動遊び 46. 縄を引く運動遊び 47. 縄を引く運動遊び 48. 縄を引く運動遊び 49. 縄を引く運動遊び 50. 縄を引く運動遊び 51. 縄を引く運動遊び 52. 縄を引く運動遊び 53. 縄を引く運動遊び 54. 縄を引く運動遊び 55. 縄を引く運動遊び 56. 縄を引く運動遊び 57. 縄を引く運動遊び 58. 縄を引く運動遊び 59. 縄を引く運動遊び 60. 縄を引く運動遊び 61. 縄を引く運動遊び 62. 縄を引く運動遊び 63. 縄を引く運動遊び 64. 縄を引く運動遊び 65. 縄を引く運動遊び 66. 縄を引く運動遊び 67. 縄を引く運動遊び 68. 縄を引く運動遊び 69. 縄を引く運動遊び 70. 縄を引く運動遊び 71. 縄を引く運動遊び 72. 縄を引く運動遊び 73. 縄を引く運動遊び 74. 縄を引く運動遊び 75. 縄を引く運動遊び 76. 縄を引く運動遊び 77. 縄を引く運動遊び 78. 縄を引く運動遊び 79. 縄を引く運動遊び 80. 縄を引く運動遊び 81. 縄を引く運動遊び 82. 縄を引く運動遊び 83. 縄を引く運動遊び 84. 縄を引く運動遊び 85. 縄を引く運動遊び 86. 縄を引く運動遊び 87. 縄を引く運動遊び 88. 縄を引く運動遊び 89. 縄を引く運動遊び 90. 縄を引く運動遊び 91. 縄を引く運動遊び 92. 縄を引く運動遊び 93. 縄を引く運動遊び 94. 縄を引く運動遊び 95. 縄を引く運動遊び 96. 縄を引く運動遊び 97. 縄を引く運動遊び 98. 縄を引く運動遊び 99. 縄を引く運動遊び 100. 縄を引く運動遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にやってみようという運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を選んで、楽しんだり、楽しく動かすことができる場を考えて楽しんでいる。 友達の動きを見て見つけたよい動きや、行ってみたいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして楽しんだり、動作を交えながら友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な動きをつくる運動遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
固定施設遊び	2	<ul style="list-style-type: none"> ジャングルジム、登り棒、助木の遊び方を知って、いろいろな遊びを試してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 固定施設を使った運動遊びの行い方がわかる。 ジャングルジムを使った運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 登り下り、渡り歩き、ぶら下がりなどをすることができる。 登り棒を使った運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 登り下りや足抜き回りをすることができる。 助木を使った運動遊び <ul style="list-style-type: none"> 登り下りや横移動、壁登り逆立ちなどをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの固定施設を使って、楽しくできる場や自分の力に合った遊び方を考え、選んでいる。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いておいたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 固定施設遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
マット遊び	4	<ul style="list-style-type: none"> マットを使っていろいろな遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> マットを使った運動遊びの行い方がわかる。 〇仰向けで、前転がり、だるま転がり、丸太転がりなど、マットに背中や腕をつけて揺られたり、いろいろな方向に転がったりすることができる。 〇うさぎ跳び、かえるの足打ち、壁登り逆立ち、支持での川跳びなど。 〇手や背中を体を支えているいろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 複数のコースでいろいろな方向に転がることができる場を選んで、動物に变身して行う運動遊びの中から動物の動きを選んで行う。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いておいたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> マット遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
鉄棒遊び	4	<ul style="list-style-type: none"> 鉄棒の遊び方を知って、いろいろな遊びを試してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄棒を使った運動遊びの行い方がわかる。 〇のみん手し、さる、だんごむし、ぶら下がりなど。 〇腕や膝、手でぶら下がったり、揺れたりすることができる。 〇うさぎ跳び、かえるの足打ち、壁登り逆立ち、支持での川跳びなど。 〇手や背中を体を支えているいろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 手や足、腰でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競争をしたりするなど、自分の力に合った楽しくできる遊び方を考え、選んでいる。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いておいたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄棒遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
跳び箱遊び	5	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな跳び方で跳んだり、跳び方を工夫したりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 跳び箱を使った運動遊びの行い方がわかる。 〇片足踏み跳び 〇片足で踏み切った跳び箱に跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 〇支持でまたぎ乗ったり、またぎ下り、支持で跳び乗り、跳び下り 〇数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またぎ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 〇数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 〇馬跳び、タイヤ跳び 〇両手で支持してまたぎ越すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 跳び箱を使った後、手を叩いたり、回ったりなど自分の力に合った着地の仕方考え、選んでいる。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いておいたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 跳び箱遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
かけっこ	6	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなくねくねコースを作ったり、友達の作ったコースを走ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> くねくねコースを走るかけっこの行い方がわかる。 〇まっ直ぐなところや蛇行したところを調子よく走ることができる。 〇最後まで全力で走ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 直線や曲線、ジグザグなどいろいろなくねくね走のコースを工夫して作っている。 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いておいたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> かけっこに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
ハードルリレー	5	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなコースを作ったり走ったり跳び越したり、リレーをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ハードルリレーの行い方がわかる。 〇いろいろな間隔に並べられた低い障害物を走り越えることができる。 〇相手の手の平にタッチして走ることができる。 〇低い障害物を置いた蛇行したコースやまっ直ぐなコースをバランスよく最後まで調子よく走り越すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ハードルリレーのコースを工夫して作っている。 ハードルリレーの感想や走り方のポイント、友達のよい走り方や引き継ぎ方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ハードルリレーに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
幅跳び遊び	5	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな川を作ったり跳んだり、跳び比べをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 幅跳び遊びの行い方がわかる。 〇片足跳びや両足跳びでしっかり地面を蹴っているいろいろな川を連続して前方に跳ぶことができる。 〇助走をつけて片足でしっかり地面を蹴って前方に跳ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 幅跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 〇自分の力に合った跳ぶ場を選んで、友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、発表したりして友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 幅跳び遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。
水遊び	10	<ul style="list-style-type: none"> 約束を守って、いろいろな水遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 【水の中を移動する運動遊び】 〇水の中を移動する運動遊びの行い方がわかる。 〇胸まで水につかかって大きく息を吸ったり吐いたりすることができる。 〇水を手ですくって体のいろいろな部分にかけたり、いろいろな方向に飛ばしたり、友達と水をかけ合ったりすることができる。 〇カニ、ウサギ、ワニなど動物のまねをしながら歩いたり、腰や膝を伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりすることができる。 〇水につかかっての電車ごっこや鬼遊びなどで、水の抵抗や浮力に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすることができる。 【もぐく・浮く運動遊び】 〇もぐく・浮く運動遊びの行い方がわかる。 〇水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすることができる。 〇水中で息を止めたり吐いたりしながらじゃんけんやならめごっこ、宝探しなどのもぐく遊びをすることができる。 〇浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐくることができる。 〇壁や補助具につかまったり、友達に支えもらったりしていろいろな姿勢で浮くことができる。 〇補助具や友達につかまったり、体を伸ばした姿勢にして浮いて進むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力に合った水の中でできる動物の動きを選んで、友達が選んだ動物の動きを取り入れたらしている。 〇試した動物の動きや、友達が行った動物のよい動きを伝えている。 〇楽しくできる水遊びの場や遊び方を工夫し、選んでいる。 〇友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、発表したりして友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びに楽しんで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 準備運動や整理運動をつき行う。丁寧にシャワーを浴びる。プールサイドは走らない。プールに飛び込まない。友達とぶつからないように動くなどの水遊びの心得を守っている。また、水遊びをする前には、体(爪、耳、鼻、頭髪等)を清潔にしている。

<p>いろいろな鬼遊び</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・逃げ方や捕まえ方を工夫して、いろいろな鬼遊びをする。 ・鬼遊びの行い方がわかる。 ・相手(鬼)にタッチされないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手(鬼)のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく鬼遊びをするための遊び方や規則の中から、自分の力に合った遊び方や規則を選んでいる。 ・少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友 	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
<p>ボール投げゲーム (的当てゲーム)</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・的に当てるボール投げゲームの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを投げて、的に当てたり得点したりすることができる。 ・ボールを手で捕ったり、手や足ではじいたりすることができる。 ・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくボール投げゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・的に当てるためのボールの投げ方や攻め方を話し合っ ・友達がしているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ・ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール投げゲームに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
<p>ボール投げゲーム (なげぼしゲーム)</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なげぼしゲームの行い方がわかる。 ・ポリ袋に入れたボールを相手コートにねらったところに投げて、得点することができる。 ・相手コートにボールを投げ入れたり、捕ったりすることができる。 ・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくなげぼしゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・的に当てるためのボールの投げ方や攻め方を話し合っ ・友達がしているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ・ボールを投げて捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なげぼしゲームに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
<p>ボール蹴りゲーム (的当てゲーム)</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・蹴り方や攻め方を工夫して、的当てゲームをする。 ・的に当てるボール蹴りゲームの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを蹴って、的に当てたり得点したりすることができる。 ・ボールを手や足で止めたりはじいたりすることができる。 ・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくボール蹴りゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・的に当てるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合っ ・友達がしているよい動きを見つけて、友達に伝えている。 ・ボールを蹴ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール蹴りゲームに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
<p>ボール運び鬼</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・逃げ方や攻め方を工夫して、ボール運び鬼をする。 ・ボール運び鬼の行い方がわかる。 ・相手(鬼)にタグを取られないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手(鬼)のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくボール運び鬼ができるための遊び方の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・タグを取られずに、ボールをゴールまで運ぶための攻め方を話し合っ ・少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール運び鬼に進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
<p>表現遊び・大好き！ 動物ランド</p>	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動物の行動や様子を見つけて、楽しく遊ぶ。 ・表現遊びの行い方がわかる。 ・いろいろな動物の特徴や様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に「大変だ！○○だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動物の特徴的な様子を捉え、表現したい動物の動きを選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びに進んで取り組んでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。
<p>表現遊び・ いろいろなものに变身！</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなものに变身して全身で楽しく踊る。 ・表現遊びの行い方がわかる。 ・いろいろな变身対象の特徴や様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に急変する場面を入れて、簡単な話にして続けて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きで表せる变身対象の特徴的な様子を捉え、表現したい対象の動きを選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びに進んで取り組んでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。
<p>リズム遊び</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と一緒に踊ったりする。 ・リズム遊びの行い方がわかる。 ・そ(体幹部)でリズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。 ・ジャンルは、軽やかに体を弾ませながら踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びに進んで取り組んでいる。 ・リズム遊びに取り組む際に、誰とも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。

教科	特別活動	学年	第1学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学校って楽しいな	1	学級や学校の生活をより楽しく豊かなものにするため、他者の思いを受け止めながら、よりよい集いの内容や計画を考え、実践することができるようにする。	学級や学校の生活上の諸課題を話し合いの進め方に沿って、自分の意見を発表したり、他者の意見をよく聞いたりして、合意形成して実践することのよさを理解している。	学級や学校の生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協力して実践している。	学級や学校における人間関係をよりよくし、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとしている。
もっとすてきな学級にしよう	2	学級活動がどのような学習なのかを知り、意欲的に活動できるように意識付けをする。	学級や学校の生活をよりよいものにするために、様々な場面で他者と協働して取り組むことの意義を理解している。	学級や学校の生活をよりよくするために、課題を見いだしたり、解決案を考えたりして、実践している。	学級や学校の生活をよりよいものにするために、問題に関心をもち、他者と協力して主体的に取り組もうとしている。
★楽しい運動会にしよう	3	運動会を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	運動会を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解している。	運動会を通して成長する上での課題に気づき、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	運動会に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
雨の日の過ごし方	3	天候や学校の状況を踏まえた生活のしかたを考えることを通して、身を守り安全に生活したり行動したりすることができるようにする。	安全に日常生活を送るための課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解している。	安全に日常生活をおくる上での課題に気づき、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	自己の生活をよりよくするために、他者と協働しながら自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組もうとしている。
1学期はどうでしたか(楽しい夏休みにしよう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
2学期のめあてを決めよう(楽しい夏休みでしたか)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
★楽しい篠三まつりにしよう	3	篠三まつりを通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	篠三まつりを通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解している。	篠三まつりを通して成長する上での課題に気づき、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	篠三まつりに向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
★楽しい学習発表会にしよう	6	学習発表会を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	学習発表会を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解している。	学習発表会を通して成長する上での課題に気づき、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	学習発表会に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
2学期のめあてを振り返る(楽しい冬休みにしよう)	2	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
3学期のめあてを決めよう(楽しい冬休みでしたか)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
寒さに負けず元気に過ごそう	3	天候や学校の状況を踏まえた生活のしかたを考えることを通して、身を守り安全に生活したり行動したりすることができるようにする。	安全に日常生活を送るための課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解している。	安全に日常生活をおくる上での課題に気づき、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	自己の生活をよりよくするために、他者と協働しながら自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組もうとしている。
もうすぐ2年生(楽しい春休みにしよう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。次の学年への意識を高めようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。

教科 読書科 学年 第1学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
としゃかんへいこう いきもののをしらせよう むかしばなしをよもう	12	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館の簡単な使い方を知る。 ○読書を通して、生き物に興味をもち、意欲的に本を読むことができる。 ○いろいろな昔話を読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館の使い方や過ごし方を身に付けている。 ○自分が読みたい生き物の本をタイトルなどから探している。 ○興味をもって読み聞かせを聞いたり好きな本を読んだりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の中から自分が調べたい生き物を見つけている。 ○本で調べたことからクイズを考え、分かりやすく伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館の使い方が分かり、進んで本を読もうとしている。 ○進んで本を読み、調べようとしている。 ○生き物について分かったことを楽しんで伝えようとしている。
いきものはかせになろう のりものがでてるほんをよもう のりものはかせになろう	15	<ul style="list-style-type: none"> ○生き物のすごいところを見つけ、知らせることができる。 ○一番知りたい疑問を調べる、分かったことをリーフレットにまとめることができる。 ○自分が調べた乗り物について知らせることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生き物のすごいところ見つけて付箋を貼ったり、カードに書きだしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生き物のすごいところが伝わるように、画用紙にまとめ、自分の感想を交えて友達に伝えている。 ○本で調べたことや自分の考えを分かりやすく伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで本を読み、調べようとしている。 ○生き物に関する疑問について、主体的に学んでいこうとしている。 ○乗り物の本を進んで読もうとしている。
どうぶつをあかちゃんをしらべよう 昔話の本や動物の出てる本を読み、友達に紹介しよう	8	<ul style="list-style-type: none"> ○一年間の読書を振り返り、一番心に残った本を選ぶことができる。 ○その本の中で一番心に残った場面を選ぶことができる。 ○登場人物や簡単なあらすじをまとめ、発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○読んだ本を読書記録ノートに記録している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一番心に残った場面にふさわしいタイトルを考えている。 ○登場人物やあらすじをまとめ、友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで本を読み、本の良さを伝えようとしている。